

静岡県作業療法士会では、平成22年度に一般社団法人を取得した後より、以下の4つの基本方針に基づき、県士会活動を展開している。平成26年度の主な活動報告は以下の通りであるが、詳細は各部報告をご参照して頂きたい。

#### 1. 作業療法に関する学会・研修会の開催と、作業療法士の教育向上

会員が作業療法の知識・技術向上を目的に、各部において学会・研修会を開催し、自己研鑽の機会を提供した。

第27回静岡県作業療法学会は、大庭俊裕学会長の下、富士ロゼシアターにて開催されたが、多くの会員の協力により、学会が成功できたことに感謝申し上げます。研修会は、学術部および教育部主催の研修会に加え、県士会SIGでの勉強会など、県内各地区で開催された。研修会開催に際しては、土日・祝日の勤務体制の施設が増えているため、参加者数が計画を下回る研修会も以前に比べ増加傾向にある。今後、この現状を踏まえて多くの会員が参加しやすいような開催の工夫が課題と考えている。

#### 2. 作業療法の普及・啓発と広報に関する事業

当士会では平成28年度に公益社団法人化を目指す中で、公益事業の充実が重要課題と認識している。今年度は、第10回公開講座開催、ふれあい広場、高校生の施設見学に加え、チャレンジ事業を開始した。チャレンジ事業では、会員から応募のあった「精神障害者フットサル大会」の運営支援を行った。このように「県民の健康に直接寄与できる」事業を全県下で広く普及・展開するために、今後も会員諸氏のご協力をお願いしたい。

また、作業療法士の社会的地位の向上を図り、作業療法士が活躍できる場を増やすことができるよう活動を行った。各自治体、関連団体からの委員派遣、研修会講師派遣の要請は、徐々にではあるが年々増加している。

県行政機関に対しては、地域ケア会議への作業療法士参画を要望し、話し合いを設けた。また、各行政地区における代表者や地域ケア会議への参加が可能な会員リストを作成し、県行政機関へ提出した。これらの事業は三士会合同で行っているが、今後も、地域包括システムに関する事業は、三士会が協働してリハ職の必要性を訴えていきたい。

#### 3. 会員の共益に関する事業

第27回静岡県作業療法学会において、子育て世代の会員支援として「気ままにママランチ」、未来の県士会を担う人材育成として第3回リーダー育成研修会を開催した。当士会では、将来を見越し、会員の多くを占める子育て世代の支援と次の世代を担うリーダーの育成が、重要な課題と考えている。そのため、会員の共益に関する事業に工夫を凝らし、若い世代の会員から多くの「生の声」を聴ける機会を増やしていきたいと考えている。また、調査部では会員へのアンケート調査を行い現状把握を行い、広報部と共に双方向の関係を継続に努めた。

#### 4. 法人としての士会機能の充実を図る事業

昨年度は、士会機能の充実を図る上で、組織運営の効率化、組織体系整備の見直し、定款や規約の変更準備を行い、平成28年の公益法人取得に向けて準備を進めている。昨年度より、会費納入方法をコンビニでの支払いが可能となったことで会費納入率が向上し、安定した会計業務が運用できるようになった。今後、法人格を取得した団体としてふさわしい士会機能の充実に努めていく。

平成 26 年度 会長活動

日 付	事 業
平成 26 年 4 月 3 日	富士リハビリテーション専門学校入学式
平成 26 年 4 月 3 日	聖隷クリストファー大学入学式
平成 26 年 4 月 4 日	静岡医療科学専門学校（祝電のみ）
平成 26 年 4 月 12 日	平成 26 年度 第 1 回 静岡県作業療法士会 理事会（県士会事務局）
平成 26 年 4 月 27 日	静岡県作業療法士会 新人オリエンテーション開催（あざれあ） 平成 26 年度 静岡県作業療法士会 臨時理事会
平成 26 年 5 月 15 日	静岡リハビリテーション懇話会役員会
平成 26 年 5 月 15 日	西部地区タウンミーティングおよび新人歓迎会
平成 26 年 6 月 1 日	平成 26 年度 静岡県作業療法士会 総会（富士ロゼシアター）
平成 26 年 6 月 7 日	平成 26 年度 第 2 回 静岡県作業療法士会 理事会（県士会事務局）
平成 26 年 6 月 8 日	静岡県理学療法士学会開会式来賓
平成 26 年 6 月 14 日	中部地区新人歓迎会
平成 26 年 6 月 18 日～21 日	第 16 回世界作業療法士連盟大会・第 48 回日本作業療法学会（パシフィコ横浜）
平成 26 年 7 月 17 日	静岡県医師会役員就任披露パーティー
平成 26 年 7 月 26 日～27 日	第 12 回日本作業療法士協会・都道府県連絡協議会 合同役職者研修会（秋山会長，岡庭理事）
平成 26 年 8 月 9 日	平成 26 年度 第 3 回 静岡県作業療法士会 理事会（県士会事務局）
平成 26 年 9 月 27 日	三士会会長会議および静岡リハビリテーション懇話会役員会（もくせい会館）
平成 26 年 10 月 8 日	三士会合同会議（PT 士会事務局：秋山会長，梶原副会長，岩井理事）
平成 26 年 10 月 18 日	平成 26 年度 第 4 回 静岡県作業療法士会 理事会（県士会事務局）
平成 26 年 10 月 19 日	東部地区タウンミーティングおよび懇親会
平成 26 年 11 月 15 日	東海北陸理学療法士学会開会式・懇親会来賓
平成 26 年 11 月 15 日	第 14 回東海北陸作業療法士学会 開会式来賓（三井副会長）
平成 26 年 11 月 19 日	富士リハビリテーション専門学校開校 10 周年記念式典 シンポジウム・来賓
平成 26 年 11 月 29 日～30 日	第 3 回 静岡県 OT リーダー育成研修会（焼津市：かんぼの宿焼津）
平成 26 年 12 月 6 日	地域包括ケアにおける医療・介護連携シンポジウム シンポジスト
平成 26 年 12 月 6 日～7 日	POS 訪問リハビリテーション研修会（岩井理事）
平成 26 年 12 月 13 日	第 3 回 POS 災害リハビリテーション研修会
平成 26 年 12 月 16 日	静岡リハビリテーション懇話会常任委員会
平成 26 年 12 月 20 日	平成 26 年度 第 5 回 静岡県作業療法士会 理事会（県士会事務局）
平成 27 年 2 月 9 日	静岡県議会杉山盛雄 自民改革会議代表就任祝い（梶原副会長，三井副会長）
平成 27 年 2 月 14 日	平成 26 年度 第 6 回 静岡県作業療法士会 理事会（県士会事務局）
平成 27 年 2 月 15 日	47 都道府県委員会キックオフミーティング（梶原副会長）
平成 27 年 2 月 19 日	国民医療を守るための静岡県総決起大会（三井副会長，勝又理事）
平成 27 年 3 月 7 日	静岡医療科学専門学校卒業式（梶原副会長）
平成 27 年 3 月 10 日	聖隷クリストファー大学卒業式
平成 27 年 3 月 11 日	富士リハビリテーション専門学校（三井副会長）
平成 27 年 3 月 14 日	浜松大学卒業式
平成 27 年 3 月 21 日	三士会会長会議（静岡リハ懇話会役員会開催時）
平成 27 年 3 月 28 日	平成 26 年度 第 7 回 静岡県作業療法士会 理事会（県士会事務局）

平成 26 年度 各部事業報告

【渉外部】

1. 第 12 回日本作業療法士協会・都道府県連絡協議会合同役職者研修会出席
2. 静岡県医師会主催「国民の医療を守る静岡決起大会」出席（役員 2 名出席）
3. 静岡リハビリテーション懇話会・役員総会への出席（9 月，3 月）
4. 各種関連団体の学会・公開講座等への後援
5. 行政機関への訪問
6. 自治体事業等への委員派遣
  - ・静岡市精神保健福祉審議会 委員
  - ・静岡県健康福祉推進ネットワーク会議 委員
  - ・静岡市あんしん住まい助成相談 委員
  - ・浜松市社会福祉審議会 委員
  - ・袋井市障害者計画推進協議会 委員
  - ・各市 障害者程度区分認定審査会 委員（静岡市，浜松市，島田市，沼津市）
  - ・各市 介護保険認定審査会 委員  
（静岡市，浜松市，三島市，富士市，藤枝市，伊東市，伊豆市，伊豆の国市）
7. 自治体，関連団体への講師派遣
  - ・静岡県介護支援専門員協会・介護支援専門員研修会 講師
  - ・富士市介護予防事業 「訪問型プログラム」「介護予防ボランティア養成講座」 講師
  - ・静岡県立西部特別支援学校 校内研修会 講師
  - ・静岡県立袋井特別支援学校 校内研修会 講師
  - ・焼津市港公民館 介護予防講座 講師
  - ・焼津市小川公民館 介護予防講座 講師
  - ・静岡県健康福祉部 介護予防ケアマネジメント指導者向け研修 講師
  - ・静岡市民間教育力活用事業「スペシャリスト」 講師
8. その他，渉外交流活動（県内養成校の入学式，卒業式出席など）

【学術部】

1. 第 1 回学術部研修会
  - ・開催日：平成 26 年 7 月 27 日（日）
  - ・会 場：パルシェ
  - ・参加者：27 名
  - ・内 容：「地域で働く作業療法 ～就労支援などの事例を通じて～」
  - ・講 師：峰野 和仁 氏（社会福祉法人復泉会 KuRuMiX）  
野々垣 睦美 氏（クラブハウス すてっぶなな）

## 2. 第2回学術部研修会

- ・開催日：平成26年10月5日（日）
- ・会場：中東遠総合医療センター
- ・参加者：77名
- ・内容：「福祉用具」日本作業療法士協会の指針に沿って、OTが把握しておくべき福祉用具の知識や専門的視点。
- ・講師：宮永 敬市 氏（北九州市保健福祉局介護保険課，元厚生労働省 福祉用具・住宅改修指導官）

## 3. 第3回学術部研修会

- ・開催日：平成27年2月8日（日）
- ・会場：静岡医療科学専門学校
- ・参加者：36名
- ・内容：「福祉用具 実技研修会」～玄関・トイレ・浴室・階段などの疾患別住環境整備のポイント～
- ・講師：船谷 俊彰 氏（パナソニック エイジフリーショップス 株式会社 作業療法士）

## 4. 学術部地区勉強会

### 1) 東部地区

#### ①第1回勉強会

- ・開催日：平成26年10月9日（木）
- ・会場：沼津リハビリテーション病院
- ・参加者：50名
- ・内容：生活行為向上マネジメントの紹介及びシート記入練習

#### ②第2回勉強会

- ・開催日：平成27年1月28日（水）
- ・会場：沼津市立病院
- ・参加者：52名
- ・内容：認知症初期集中支援チーム研修会の報告  
施設および多職種連携現状と今後の課題についてグループワーク

#### ③第3回勉強会

- ・開催日：平成27年3月6日（金）
- ・会場：NTT 東日本伊豆病院
- ・参加者：33名
- ・内容：生活行為向上マネジメント講義およびシート記入練習
- ・講師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

### 2) 中部地区

#### ①第1回勉強会

- ・開催日：平成26年11月22日（土）
- ・会場：城西神経内科クリニック
- ・参加者：9名
- ・内容：生活行為向上マネジメントについて

### 3) 西部地区

#### ①第1回勉強会

- ・開催日：平成26年6月5日（木）
- ・会場：すずかけヘルスケアホスピタル
- ・参加者：30名
- ・内容：平成26年度の生活行為向上マネジメントの方向性について  
平成25年度版 生活行為向上マネジメントツールの紹介およびシート記入練習
- ・講師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院），黒飛 陽平 氏（JA 静岡厚生連 遠州病院）

#### ②第2回勉強会

- ・開催日：平成26年9月12日（金）
- ・会場：浜松医科大学医学部附属病院
- ・参加者：26名
- ・内容：認知症初期集中支援チーム勉強会  
概要および日本作業療法士協会での検討内容および来年度以降の計画について
- ・講師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

#### ③第3回勉強会

- ・開催日：平成27年2月3日（火）
- ・会場：浜松医科大学附属病院
- ・内容：生活行為向上マネジメントについて
- ・参加者：36名（学術部員含む）

### 5. 生活行為向上マネジメント推進研修会

#### 1) 第1回Bコース研修会

- ・開催日：平成26年10月26日（土）
- ・会場：菊川市立総合病院
- ・参加者：14名
- ・内容：生活行為向上マネジメント概論およびシート記入方法の学習
- ・講師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

#### 2) 第2回Bコース研修会

- ・開催日：平成27年2月22日（日）
- ・会場：富士リハビリテーション専門学校
- ・参加者：28名
- ・内容：生活行為向上マネジメント概論およびシート記入方法の学習
- ・講師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

3) 臨時研修会：中西部地区対象

- ・開催日：平成 27 年 3 月 14 日（土）
- ・会 場：菊川総合病院
- ・参加者：18 名
- ・内 容：生活行為向上マネジメント概論およびシート記入練習
- ・講 師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

4) 臨時研修会：中東部地区対象

- ・開催日：平成 27 年 3 月 15 日（日）
- ・会 場：静岡県立がんセンター
- ・参加者：26 名
- ・内 容：生活行為向上マネジメント概論およびシート記入練習
- ・講 師：尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）

6. 学術部会

1) 第 1 回学術部会

- ・開催日：平成 26 年 7 月 27 日（日）
- ・会 場：パルシェ
- ・出席者：担当理事，部長，副部長，各地区責任者，各地区部員
- ・内 容：①研修会について ②地区勉強会について ③責任者会議報告

2) 第 2 回学術部会

- ・開催日：平成 27 年 2 月 8 日（日）
- ・会 場：静岡医療科学専門学校
- ・出席者：担当理事，部長，副部長，各地区責任者，各地区部員
- ・内 容：①第 3 回学術部研修会報告 ②来年度研修会について ③地区勉強会報告および予定  
④その他（MTDLP について，災害時対策について，SIG について，学会について，  
学術部アンケートについての報告および活動方針の検討を行った。）

7. 学術部責任者会議

- ・開催日：平成 26 年 7 月 17 日（日）
- ・会 場：静岡県作業療法士会事務局
- ・出席者：部長，副部長
- ・内 容：生活行為向上マネジメント内容を中心に行う。

8. 県士会 SIG

1) 静岡県精神科作業療法研究会

①第 1 回研修会

- ・開催日：平成 26 年 6 月 28 日（土）
- ・会 場：溝口病院
- ・参加者：54 名
- ・内 容：精神保健福祉法・診療報酬改定について
- ・講 師：白石 直也 氏（静岡県西部健康福祉センター），渡辺 弥生 氏（清水駿府病院医事課主任）

## ②第2回研修会

- ・開催日：平成26年11月8日（土）
- ・会場：神経科浜松病院
- ・参加者：29名
- ・内容：〇〇らしさを生かす情報交換
- ・講師：増田 喜信 氏（三方原病院）

## ③第3回研修会

- ・開催日：平成27年2月21日（土）・22日（日）
- ・会場：小松屋八の坊 会議室
- ・参加者：32名
- ・内容：見立てる
- ・講師：早坂 友成 氏（杏林大学）

## 2) 静岡小児リハビリテーション勉強会

### ①第1回勉強会

- ・開催日：平成26年6月28日（土）・29日（日）
- ・会場：静岡県立こども病院
- ・参加者：OT27名，PT11名
- ・内容：ハンドリング
- ・講師：黒澤 淳二 氏（大阪発達総合療育センター）

### ②第2回勉強会

- ・開催日：平成26年7月13日（日）
- ・会場：浜松市発達医療総合福祉センター
- ・参加者：13名
- ・内容：低周波電気刺激を中心とした物理療法
- ・講師：（株）伊藤超短波

### ③第3回勉強会

- ・開催日：平成27年2月22日（日）
- ・会場：伊豆医療センター
- ・参加者：OT25名，PT1名，看護師2名
- ・内容：School AMPS，事例報告2例
- ・講師：久保 友明 氏（伊豆医療福祉センター）

## 3) OTしずおか高次脳機能障害勉強会

### ①第1回勉強会

- ・開催日：平成26年8月2日（土）
- ・会場：静岡県総合研修所 もくせい会館
- ・参加者：130名
- ・内容：高次脳機能障害の評価・治療
- ・講師：種村 留美 氏（神戸大学大学院保健学研究科 教授）

## ②第2回勉強会

- ・開催日：平成27年1月18日（日）
- ・会場：浜松市リハビリテーション病院
- ・参加者：25名
- ・内容：①高次脳機能障害の支援を理解する  
②浜松地区を中心に運用している「高次脳機能障害地域支援ネットワークシステム」の紹介  
③グループディスカッション
- ・講師：秋山 尚也 氏（浜松市リハビリテーション病院）

## ③第3回勉強会

- ・開催日：平成27年3月15日（日）
- ・会場：浜松市リハビリテーション病院
- ・参加者：47名，家族会24名
- ・内容：①高次脳機能障害特別講演会  
「広げよう支援の輪」～退院後の暮らしを理解し，地域生活の支援につなげるために～  
②家族会 家族：「家族の思い 家族が高次脳機能障害になって」  
③ディスカッション 「退院後の生活，生活での困りごと，OTに期待すること」
- ・講師：片桐 伯真 氏（聖隷三方原病院 リハビリテーション科 部長 医師）  
野々垣 睦美 氏（クラブハウス すてっぷなな）

## 9. 第27回静岡県作業療法学会

- ・開催日：平成26年5月31日（土）・6月1日（日）
- ・会場：富士市文化会館ロゼシアター
- ・学会長：大庭 俊裕 氏（富士リハビリテーション専門学校）
- ・テーマ：「らしさを語ろう～多様性・専門性・可能性～」
- ・参加者：総数685名（OT488名，学生88名，一般109名）
- 1) 5月31日（土）
  - ①ワークショップ
  - ②基調講演：「自分らしさを作る～作業・作業療法・作業科学の視点～」  
講師：近藤 知子 氏（帝京科学大学）
  - ③サポートセッション
  - ④トピックスセッション
  - ⑤展示（福祉機器展示，県士会部局紹介，SIG活動紹介，会員活動紹介，その他）
- 2) 5月26日（日）
  - ①一般演題発表（口述発表・ポスター発表）
  - ②スタンダードセッション
  - ③特別企画「気ままにママランチ」
  - ④公開講座：「左手のピアニスト」  
講師：智内 威雄 氏
  - ⑤展示（福祉機器展示，県士会部局紹介，SIG活動紹介，会員活動紹介，その他）



## 10. 県士会 SIG (Special Interested Group) の助成

・助成金の申請があった3団体の審査, 認定を行った.

- ①静岡県精神科作業療法研究会
- ②静岡小児リハビリテーション勉強会
- ③OT しずおか高次脳機能障害勉強会

### 【教育部】

#### 1. 現職者研修

##### 1) 第1回現職者共通研修 (新人オリエンテーション)

- ・開催日:平成26年4月27日(日)
- ・会場:静岡県男女共同参画センター あざれあ
- ・参加者:95名
- ・テーマ①:「作業療法生涯教育概論」  
講師:秋山 恭延 氏 (JA 静岡厚生連 遠州病院) 田中 保之 氏 (清水駿府病院)
- ・テーマ②:「作業療法における協業・後輩育成」  
講師:岡庭 隆門 氏 (静岡県立こころの医療センター)
- ・テーマ③:「実践のための作業療法研究」  
講師:村岡 健史 氏 (常葉大学)

##### 2) 現職者選択研修 (身体障害領域)

- ・開催日:平成26年9月14日(日)
- ・会場:富士市交流センター
- ・参加者:116名
- ・テーマ①:「身体障害領域の基礎知識」  
講師:市村 紋子 氏 (富士リハビリテーション専門学校)
- ・テーマ②:「脳血管障害」  
講師:齊藤 洋平 氏 (NTT 日本伊豆病院)
- ・テーマ③:「神経筋・内部障害」  
講師:芝田 玲美 氏 (沼津市立病院)
- ・テーマ④:「筋骨格系・外傷」  
講師:松本 佳世 氏 (静岡県立総合病院)

##### 3) 第2回現職者共通研修

- ・開催日:平成27年2月1日(日)
- ・会場:浜松市地域情報センター
- ・参加者:70名
- ・テーマ①:「日本と世界の作業療法の動向」  
講師:渡邊 雅行 氏 (常葉大学)
- ・テーマ②:「保健・医療・福祉と地域支援」  
講師:河本 のぞみ 氏 (訪問看護ステーション住吉)

- ・テーマ③：「職業倫理」  
講 師：小林 晃子 氏（城西神経内科クリニック）
- ・テーマ④：「作業療法の可能性」  
講 師：遠藤 浩之 氏（常葉大学）

## 2. 事例報告会

### 1) 東部地区

- ・開催日：平成 27 年 10 月 19 日（日）
- ・会 場：沼津市立図書館会議室
- ・参加者：63 名

#### 【第 1 部】「事例報告と事例研究」

講師：金子 智治 氏（JA 静岡厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院）

#### 【第 2 部】「事例検討」「事例報告」

- 演題①：視覚障害を患い左片麻痺を呈した事例の食事動作獲得に向けて  
－自分でできるを目指して－ 吉野 まい 氏（富士いきいき病院）
- 演題②：重度認知症の一残存能力に着目し食事動作自立となった一症例  
望月 保奈実 氏（国際医療福祉大学熱海病院）
- 演題③：作業療法士ができるきっかけ提供の重要性－片手で髪の毛が結べる－  
古山 加奈実 氏（国際医療福祉大学熱海病院）
- 演題④：精神運動発達遅延を呈した症例へのアプローチ－机上作業が困難な幼児への介入－  
佐藤 真弓 氏（医療法人社団青虎会 フジ虎ノ門整形外科病院）
- 演題⑤：着目点を眼球運動へと変更した事例－外泊を通して ADL 上での問題点を見直して－  
杉山 博昭 氏（JA 静岡厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院）
- 演題⑥：プログラマーとして、技術の再獲得を目指した事例－作業の専門性を共有して－  
西尾 真穂 氏（湖山リハビリテーション病院）
- #### 【第 3 部】
- 演題⑦：自閉症スペクトラムを呈した事例－生育歴と発達障害による不安に着目して－  
郷 和希 氏（国際医療福祉大学熱海病院）
- 演題⑧：2 度の入院を経て余暇活動を定着する事が出来た一症例  
－回復期リハビリテーションの役割を考える－  
大石 愛里 氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）
- 演題⑨：心理面を考慮した介入により趣味活動の再獲得に至った一事例  
吉岡 祐泰 氏（国際医療福祉大学熱海病院）
- 演題⑩：抑うつ的な高齢者に対し欲求の充足を図ることで生活の安定を図った事例  
－各欲求段階へのアプローチを通して－  
市川 貴康 氏（JA 静岡厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院）
- 演題⑪：夫の他界により目標を失った事例に対する介入－生活行為向上マネジメントを活用して－  
菅沼 智奈津 氏（医療法人社団青虎会 介護老人保健施設あすなる）
- 演題⑫：意欲低下のある失語症患者に対するアプローチ－生活行為向上マネジメントを利用して－  
林 美里氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）

#### 【第4部】

- 演題⑬：重度認知症高齢者の在宅への退院を目指した事例ー入院中の関わりと家族指導を通してー  
遠藤 優文 氏（富士いきいき病院）
- 演題⑭：退院後の生活を見据えたアプローチー退院前家庭訪問を通してー  
菅谷 和香菜 氏（JA 静岡厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院）
- 演題⑮：「家族と暮らす」から「1人で暮らす」へー具体的生活イメージを持てるような関わりー  
青柳 陽香 氏（富士いきいき病院）
- 演題⑯：全失語と病識の低下を呈した症例の在宅復帰に向けた関わり  
ー外泊での安らげる環境を提供してー 藤井 雅樹 氏（伊東市民病院）
- 演題⑰：当院退院後，早期に職場復帰に至らなかった症例  
ー本人，家族，職場，リハチーム間の関わりー 宮城島 康敬 氏（富士いきいき病院）

#### 2) 中部地区

①開催日：平成26年6月14（土）

・会 場：静岡県産業経済会館

##### 【第1部】「事例報告と事例研究」

・参加者：18名

・講 師：白石 直也 氏（静岡県西部健康福祉センター）

##### 【第2部】「事例検討」「事例報告」

・参加者：27名

演題①：感覚性失語を呈した患者に対する調理動作自立に向けた取り組み

ー調理訓練と動画を利用した自己フィードバックー

曾根 紗津希 氏（コミュニティーホスピタル甲賀病院）

演題②：作業場面と客観的評価の共有を通して，自己価値の再編を促した症例ー支援者を持つ意味ー

中澤 明日香 氏（静岡県立こころの医療センター）

演題③：「処遇困難例」として転院してきた症例の転機

ー対象者の“声”を具体化，共有した作業療法ー

後藤 学 氏（静岡県立こころの医療センター）

演題④：安定した地域生活を送る第一歩ー症例ースポーツクラブを通してー

石野 めぐみ 氏（清水駿府病院）

②開催日：平成27年3月28（土）

・会 場：おおとみデイサービス

・参加者：6名

・内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：移乗動作自立により在宅生活の質が向上した一例ーPNF コンセプトを通してー

澤出 和宏 氏（富士いきいき病院）

演題②：注意障害を呈した症例に対する麻痺側上肢への介入

ー調理活動を通じて意識向上を狙った関わりー小幡 沙希 氏（聖稜リハビリテーション病院）

演題③：胸髄損傷により対麻痺を呈した症例ー歩行時の肩甲帯疼痛軽減に向けた取り組みー

葉山 幸大 氏（藤枝平成記念病院）

### 3) 西部地区

①開催日：平成26年5月28日（水）

- ・会場：聖隷クリストファー大学
- ・参加者：22名
- ・内容：「事例報告と事例研究」
- ・講師：村岡 健史 氏（常葉大学）

②開催日：平成26年7月23日（水）

- ・会場：静岡医療科学専門学校
- ・参加者：44名
- ・内容：「事例検討」「事例報告」

演題①：目標設定とスケジュールの共有により意欲・自発性が向上し、トイレ動作の介助量軽減が  
図れた事例 澤田 祐介 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題②：家族指導を早期から行ったことで自宅退院に至った症例－移乗動作の家族指導を通して－  
加藤 彩那 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題③：遷延性意識障害のある脳梗塞後遺症症例に対する長期的介入  
宮野 真吾 氏（北斗わかば病院）

演題④：独居生活に向けて支援を行った症例－生活イメージと IADL の再獲得－  
戸塚 将斗 氏（すずかけヘルスケアホスピタル病院）

③開催日：平成26年10月22日（水）

- ・会場：静岡医療科学専門学校
- ・参加者：50名
- ・内容：「事例検討」「事例報告」

演題①：離床に向けて一般臨床データを考慮しながら作業の段階付をした一事例  
松浦 愛奈 氏（菊川市立総合病院）

演題②：左片麻痺を呈し、ストーマ管理が困難となった事例－自助具を作成し排泄動作自立へ－  
石川 真理 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題③：高次脳機能障害を呈し復職を目指す事例－自己認識に着目して－  
岡村 千紗子 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題④：定期的な Need の確認により円滑に ADL が自立した症例  
－興味・関心チェックリストの活用－ 杉山 静 氏（すずかけヘルスケアホスピタル）

演題⑤：トイレ動作の再獲得を目標とした症例－利き手での動作を考えて－  
長尾 一樹 氏（すずかけヘルスケアホスピタル）

演題⑥：痛みに固執するクライアントに対して介入した事例－靴を履く作業を通して－  
山本 亮輔 氏（聖隷三方原病院）

④開催日：平成27年2月25日（水）※病院見学会を同時開催

- ・会場：浜松市リハビリテーション病院
- ・参加者：52名
- ・内容：「事例検討」「事例報告」

演題①：橈骨遠位端骨折術後，治療理解の不十分さにより ADL/IADL の獲得に難渋した症例  
ー繰り返しの動作練習による患側肢使用の促しー

藤本 結乃 氏（聖隷浜松病院）

演題②：母指化膿性屈筋腱鞘炎が波及し，手指運動困難となった一例

野上 貴城 氏（聖隷浜松病院）

演題③：麻痺手での箸操作が可能となった症例ー身体的ガイド法・フェイディング法を用いてー

西郷 桃子 氏（市立御前崎総合病院）

演題④：家族の力を活かし，自宅退院に至った事例

山内 優実 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題⑤：腫瘍摘出後にてんかん発作を起こし下肢の麻痺が進行した一症例

ー自宅退院に向けての取り組みー 安間 千晴 氏（磐田市立総合病院）

演題⑥：「孫に何かしたい」という思いに対する新人OTの支援

深見 沙貴 氏（JA静岡厚生連 遠州病院）

### 3. 静岡リハビリテーション懇話会

#### 1) 第 52 回

- ・開催日：平成 26 年 9 月 27 日（土）
- ・会 場：静岡県総合研修所 もくせい会館
- ・参加者：OT36 名（OT 演題発表者：6 名）

#### 2) 第 53 回

- ・開催日：平成 27 年 3 月 21 日（土）
- ・会 場：三島商工会議所
- ・参加者：OT34 名（OT 演題発表者：9 名）

※ 参加者，演題発表者に対して基礎研修ポイントの押印を実施予定

### 4. 教育部会

- ・開催日：平成 27 年 3 月 7 日（土）
- ・会 場：静岡県作業療法士会 事務局
- ・内 容：生涯教育制度について，平成 26 年度事業実績まとめ及び平成 27 年度事業計画他
- ・出席者：13 名

### 5. 生涯手帳基礎研修ポイントの押印手続き等

- ・県士会主催，共催の研修会および学会にて対応
- ・生涯教育制度に関する広報およびその対応
- ・メール，電話等での問い合わせに対応
- ・日本作業療法士協会「生涯教育受講登録システム」の試験運用

## 【広報部】

### 1. 広報活動

- 1) 広報誌（OT しずおか）No. 113～No. 116 号の編集・発送
- 2) 第 27 回静岡県学会連動企画  
静岡県作業療法士会イメージキャラクター決定

- 3) リーフレットの作成検討
  - 4) 東海北陸学会への広報部活動報告展示の実施
  - 5) 新人オリエンテーションで新入会員に名刺を配布
2. ホームページの管理・運営
    - 1) 県士会各部・県内・外の研修会情報の発信
    - 2) システムのバージョンアップ
    - 3) 「ホームページ会員」登録制度の宣伝と管理
    - 4) ホームページリニューアル
  3. 広報部会の開催
    - 1) 全体部会 2 回, 担当者部会随時
  4. その他
    - 1) 印刷費, 郵送費, HP 関係費用の見直しを実施

#### 【財務部】

1. 会費・県士会運営費の管理
  - ・各部の出納帳の確認と会計ソフト入力
  - ・県士会内での会計管理強化
2. 財務諸表作成業務
  - 26 年度決算／27 年度予算の報告 [収支決算書, 収支予算書, 貸借対照表, 財産目録, 正味財産計算書]
3. 会計担当者会議の開催

#### 【事業部】

1. 高校生施設見学
  - ・開催日:平成 26 年 8 月 4 日 (月)～9 日 (土)
  - ・会 場:県内各施設にて実施
  - ・参加者:49 名
2. 一般市民作業療法見学
  - ・開催日:随時
  - ・会 場:県内協力施設 (14 施設)
  - ・参加者:なし
3. 第 10 回公開講座・作業療法体験デー
  - ・開催日:平成 26 年 11 月 23 日 (日)
  - ・会 場:函南町保健福祉センター
  - ・テーマ:「知ろう!学ぼう!支えよう!」～知って安心 認知症～
  - ・講 師:谷川 正浩 氏 (NTT 東日本伊豆病院)
  - ・参加者:91 名 (作業療法士 46 名)
4. 第 10 回公開講座実行委員会の開催
  - ・会 場:富士リハビリテーション専門学校, 健康福祉広場

## 5. 作業療法啓発活動（2事業）

### 1) ふれあい広場

- ・開催日：平成26年11月1日（土）
- ・会場：浜名湖ガーデンパーク体験学習館及び周辺
- ・参加者：509名
- ・内容：ビーズアクセサリ等

### 2) 高校出前事業

- ・開催日：平成27年1月27日（火）
- ・会場：清流館高校
- ・内容：作業療法職業説明

## 6. チャレンジ事業（1事業）

- ・内容：作業療法の啓発・作業療法普及・作業療法を通じて市民支援を目的とした活動に対して補助金を支援する。

第1回ハートフルカップ（平成27年10月19日開催）の活動に関して補助を決定（精神障害者らを対象としたフットサル大会）

## 7. 当事者・家族会支援事業

- ・内容：家族会に関する調査を実施。来年度以降に繋げる活動を実施

## 8. 事業部会

- ・開催日：平成26年5月25日（日）
- ・会場：富士市文化会館ロゼシアター

## 【福利部】

### 1. 作業療法士の教育向上

#### 1) 第3回静岡OTリーダー育成研修会の開催

- ・開催日：平成26年11月29日（土）・30日（日）
- ・会場：かんぼの宿焼津
- ・参加者：33名
- ・内容：11月29日
  - ・講義1「静岡県士会の今後の展望」 秋山 恭延 氏（JA 静岡厚生連 遠州病院）
  - ・講義2「東海北陸リーダー研修会伝達講義～組織作りについて～」  
建木 健 氏（聖隷クリストファー大学）

- ・グループディスカッション
- ・ナイトセミナー

11月30日

- ・グループ発表
- ・講義3「リーダーシップについて」 大石 裕也 氏（静岡リハビリテーション病院）

## 2. 会員の共益に関する事業

### 1) 第27回静岡県作業療法学会参画

- ①懇親会支援
- ②「気ままにママランチ」共同開催

### 2) 会員の交流・親睦を図る事業の在り方の検討・実施

## 3. 法人としての士会機能の充実を図る事業

### 1) 部員体制の強化, 部会の開催

- ①部員各役割の明確化
- ②各地区代表としての業務検討・実施

## 【制度対策部】

### 1. 日本作業療法士協会制度対策部との連携 (情報収集, 問い合わせへの対応)

### 2. 医療保険・介護保険・障害福祉関連情報発信 (ホームページ)

### 3. 診療報酬・介護報酬・障害福祉改定関連情報発信 (連絡網, ホームページ)

### 4. 会員からの問い合わせ (保険請求, 施設基準等) への対応

### 5. 地域包括ケアシステム構築に向けた各検討への対応

#### 1) 調査部と連携し, 会員の地域活動等実態把握

#### 2) 地域活動推進部と連携し, 各市町村別地域活動等推薦者の把握

#### 3) 上記資料を基に三士会連携による行政との情報交換等

#### 4) 三士会合同研修会「地域包括ケアシステム研修会」開催

・開催日:平成27年1月12日(月)

・会場:静岡労政会館

・参加者:190名(内OT76名)

・内容:①地域包括ケアシステムにおいてリハビリテーションに求めるもの

鶴田 真也 氏(厚生労働省 老健局 課長補佐)

#### ②介護予防について

加藤 克寿 氏(静岡県 健康福祉部 福祉長寿局 長寿政策課 介護予防班 班長)

#### ③「地域包括ケアシステムにおけるリハビリテーションが果たすべきもの

～理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の実践例～

菊池 和幸 氏(一般社団法人 静岡県理学療法士会)

岩井 幸治 氏(一般社団法人 静岡県作業療法士会)

北條 京子 氏(静岡県言語聴覚士会)

#### ④質疑応答

### 6. 制度対策部組織編成検討

## 【調査部】

### 1. 第27回静岡県作業療法学会 参加者アンケート 実施

### 2. 学術部アンケート 実施

### 3. 日本作業療法士協会 重点活動項目に関するアンケート 実施 および報告書作成



#### 【都道府県作業療法士会連絡協議会】

1. 日本作業療法士協会に対する要望・意見書作成のための県士会意見集約
2. 平成26年度都道府県連絡協議会総会への出席（26年6月1日代議員総会時）
3. 第12回協会・都道府県士会合同研修会の出席調整
4. 第14回東海北陸作業療法学会会期中に支部代表者会議への出席
  - ・開催日：平成26年11月16日（日）
  - ・会場：四日市市文化会館
5. 東海北陸リーダー養成研修会（福井県）5名派遣調整  
小坂 幸子 氏（JA 静岡厚生連 遠州病院），岡本 曜裕 氏（NTT 東日本伊豆病院），  
大川 和則 氏（伊東の丘クリニック），金子 智治 氏（リハビリテーション中伊豆温泉病院），  
大塚 昭宏 氏（静岡県立こころの医療センター）
6. 福利部と連携しての27年度当県開催準備（静岡県開催 11月7日8日予定）

#### 【地域活動推進部】

1. 地域活動推進部事業の県士会活動全体を考慮しての見直し実施
2. 地区勉強会・タウンミーティング・地区会議・懇親会等の開催
3. 地区連絡網の管理

#### 【法人化推進委員会】

1. 公益社団法人格取得のための申請書類の作成
2. 他団体との申請に関する情報交換

#### 【災害対策委員会】

1. 第3回静岡災害リハビリテーション研修会
  - ・主催：一般社団法人静岡県作業療法士会，一般社団法人静岡県理学療法士会，静岡県言語聴覚士会
  - ・開催日：平成26年12月13日（土）
  - ・会場：静岡労政会館
  - ・参加者：42名（OT11名・PT15名・ST5名・一般11名）
  - ・テーマ：「災害時のよりよい連携を目指して一備えよう！地域と個人の「防災力」ー」
  - ・内容：特別講演「避難所生活における要援護者支援」  
講師：江原 勝幸 氏（静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授）  
特別企画「普通救命講習Ⅰ」協力：静岡市追手町消防署

## 2. 静岡災害リハミーティング

- ・主 催：一般社団法人静岡県作業療法士会，一般社団法人静岡県理学療法士会，静岡県言語聴覚士会
- ・開催日：平成 26 年 9 月 21 日（日）
- ・会 場：静岡総合社会福祉会館 シズウェル
- ・参加者：24 名（OT5 名・PT10 名・ST9 名）
- ・内 容：「東日本大震災後の地域リハビリテーション支援活動の実際  
～震災前からの地元のつながりを活かして～」  
講 師：後藤 博音 氏（宮城県北部保健福祉事務所 健康づくり支援班）

## 3. 緊急時の会員対応（災害時緊急連絡網システムの運用）：登録者数 230 名（平成 27 年 3 月 31 日現在）

### 【訪問リハビリテーション連絡委員会】

#### 1. 第 5 回訪問リハビリテーション地域リーダー会議出席

#### 2. 静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

##### 1) 第 1 回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

- ・開催日：平成 26 年 7 月 13 日（日）
- ・会 場：ケアル沼津訪問リハビリテーション
- ・出席者：各士会訪問リハビリテーション連絡会委員
- ・内 容：①役員紹介および名簿作成について  
②平成 25 年度静岡県訪問リハビリテーション連絡会の活動内容の確認  
③第 5 回訪問リハビリテーション地域リーダー会議の報告  
④平成 26 年度の会計業務について ⑤今年度の活動について

##### 2) 第 2 回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

- ・開催日：平成 26 年 8 月 17 日（日）
- ・会 場：ケアル沼津訪問リハビリテーション
- ・出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員
- ・内 容：①第 5 回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編，各講義内容の確認  
②広報・募集（時期について），役割分担について ③応用編開催について

##### 3) 第 3 回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

- ・開催日：平成 26 年 10 月 19 日（日）
- ・出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員
- ・内 容：①第 5 回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編，各講義内容・担当者の確認  
②公文書発行について，役割分担について ③応用編開催について

##### 4) 第 4 回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

- ・開催日：平成 26 年 11 月 16 日（日）
- ・会 場：ケアル沼津訪問リハビリテーション
- ・出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員
- ・内 容：①各士会の募集状況 ②会場見学の報告  
③第 5 回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編，各講義内容・担当者の確認

5) 第5回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

- ・開催日：平成27年1月11日（日）
- ・会場：ケアル沼津訪問リハビリテーション
- ・出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員
- ・内容：①入門編アンケート結果の確認 ②応用編の内容、募集時期について

6) 第6回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

- ・開催日：平成27年3月8日（日）
- ・会場：ケアル沼津訪問リハビリテーション
- ・出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員
- ・内容：①実務者研修会応用編の振り返り ②今年度会計処理について

3. 静岡県訪問リハビリテーション実務者研修会

(入門編)

- ・開催日：平成26年12月6日（土）・7日（日）
- ・会場：中央調理製菓専門学校 静岡校
- ・参加者：51名（PT：33名，OT：14名，ST：4名）
- ・対象者：各士会の会員であれば経験，未経験は不問
- ・内容

①事例報告『訪問系リハビリテーションの実際』

司会：静岡県訪問リハビリテーション連絡会 委員

講師：清水 健司 氏（甲賀病院 理学療法士）

清水 靖子 氏（静岡済生会訪問看護ステーションおしか みかど台作業療法士）

知久 千穂 氏（訪問リハビリテーション事業所テラ 言語聴覚士）

各講師からの事例報告・グループディスカッション・発表，まとめ

②グループワーク

『病院セラピストと訪問セラピストの違い，求められることメリット・デメリットについて』

司会：静岡県訪問リハビリテーション連絡会 委員

③講義およびグループワーク

『グループワーク 神経難病の訪問を考える』

講師：堀田 富士子 氏（東京都リハビリテーション病院 医師）

④講義『地域包括ケアシステムについて』150分

概論 講師：菊池 和幸 氏（一般社団法人静岡県理学療法士会）

地域活動について実践報告 講師：岩井 幸治 氏（一般社団法人静岡県作業療法士会）

多職種の捉え方 講師：深沢 康久 氏（静岡県介護支援専門員協会理事 介護支援専門員）

⑤グループワーク

『地域包括ケアシステムに向かう時代のセラピストに求められること』

講師：菊池 和幸 氏，岩井 幸治 氏，深沢 康久 氏

(応用編)

- ・開催日：平成27年2月21日（土）
- ・会場：静岡県男女共同参画センターあざれあ

- ・対 象：一般社団法人 静岡県理学療法士会会員  
一般社団法人 静岡県作業療法士会会員  
静岡県言語聴覚士会会員
- ・参加者：36名（PT：27名，OT：7名，ST：2名）
- ・内 容
  - ①事例検討 『事例，2 ケースについて検討』  
司 会：静岡県訪問リハビリテーション連絡会委員  
事例提供：静岡県訪問リハビリテーション連絡会委員  
事例提示・質疑応答 ・グループワーク・発表
  - ②ワークショップ 『みんなで語ろう現場の課題』  
司 会：静岡県訪問リハビリテーション連絡会委員  
テーマ：多職種間連携，評価，リスク管理，新規利用者獲得，リハビリ終了時期，業務の流れ  
グループワーク・発表，まとめ

#### 【表彰委員会】

1. 平成 26 年度県士会表彰の実施
  - ・平成 26 年 5 月 31 日（土）第 27 回静岡県作業療法学会懇親会にて対象者の表彰を実施  
谷川正浩 氏（NTT 東日本伊豆病院），渡邊雅行 氏（常葉大学）  
小笠原紀子 氏（静岡医療科学専門学校），村田雄二 氏（ラポレー駿河）
2. 日本作業療法士協会・各団体からの表彰対象者の選考および推薦  
平成 27 年度日本作業療法士協会「特別表彰」表彰者推薦  
遠藤浩之氏（常葉大学），新宮尚人氏（聖隷クリストファー大学），山田英徳氏（常葉大学）

#### 【事務局】

1. 総会の運営
  - 1) 総会議案集の作成・発送
  - 2) 県学会にて総会の実施
2. 会員管理業務
  - 1) 会費請求・会員管理システム運営・会員証明シールの発行
  - 2) 会費督促状の発送
3. 県士会窓口業務
  - 1) 対外的な窓口・公文書への対応
  - 2) 会員からの問い合わせ対応等
4. 事務局の維持管理
  - 1) 事務所及び備品の管理運営
  - 2) 県士会の維持管理
5. 理事会などの運営
6. 財務部補助業務（各部出納帳の回収補助）